

- 卸売市場水産棟空調設備室外機設置用架台設計業務
- 介護老人福祉施設 涼風苑 改修工事設計業務
- 小学校空調設備改修工事監理業務委託(五箇小学校外6校)
- ひたちなか市立小学校(2校)校舎耐震補強工事監理
- 日立市立中学校・常総市立幼稚園(3校)耐震診断調査
- 都和アパート14号棟建設工事監理
- (独)国立病院機構霞ヶ浦医療センター保育所 増築工事 基本・実施設計・工事監理
- 水戸市有施設定期点検業務(2件)
- T社つくば開発センター事務棟新築工事監理
- 栗田病院定期報告業務(平成28年)
- 栗田病院マロン病棟改修工事(設計)
- 高萩市民球場改修工事監理業務
- 秋山小トイレ改修実施設計
- いろり庵さくら改装設計(3店舗)
- (仮称)種村デイサービス新築工事(監理)
- 代々木クリニック改修設計監理 他 住宅4件進行中

定期報告制度のご案内

建築基準法第12条の規定による義務です!

皆さまがご利用になられている建物の定期点検はお済みでしょうか? 思わぬ事故を未然に防ぎ、いつ起こるか分からない災害時に必要な設備等がしっかりと機能するように維持管理をすることは、建物所有者、管理義務者の義務となっております。

もし、定期報告を行っていない建物がございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

●平成28年度定期報告対象建築物●

- 劇場、映画館又は演芸場
- 観覧場(屋外観覧場は除く)公会堂又は集会場
- 病院又は診療所(患者の収容施設があるものに限る)
- ホテル又は旅館
- 事務所その他これに類するもの(階数が5以上で延べ面積が1,000平方メートルを超えるものに限る)
- 児童福祉施設、老人福祉施設、有料老人ホーム、幼保連携型認定こども園

事業所内に保育園をつくる勉強会

10月29日(土) 14:00~16:00(受付開始13:45~)

エイプラス・デザイン水戸本社

内閣府が行っている「企業主導型保育事業」という助成制度があります。この助成を利用し、事業所に従業員の為の保育所(託児所)を作るための勉強会を開催します。

勉強会のご予約はフリーダイヤルから
0120-65-6556

またはホームページからお問い合わせください。

つくば事務所引越しのお知らせ

弊社は事業拡大に伴う人員増加のため下記へ移転いたしました。同じ建物内の移転の為、部屋番号以外の変更はございません。

〒305-0047
茨城県つくば市千現2-1-6 つくば研究支援センターA-7
TEL: 029-875-5595 FAX: 029-856-5596

【個別相談受付中】お問い合わせは 株式会社エイプラス・デザインまで



株式会社 エイプラス・デザイン
一級建築士事務所

0120-65-6556

【水戸事務所】〒310-0021 茨城県水戸市南町1-3-23 カナザワビル3F
Tel.029-227-3361 Fax.029-302-2793
【つくば事務所】〒305-0047 茨城県つくば市千現2-1-6 つくば研究支援センターA-7
Tel.029-875-5595 Fax.029-856-5596
【東京事務所】〒301-0021 東京都中央区日本橋茅場町2-2-8
Tel.03-6661-7823 Fax.03-6661-7824
<http://www.aplus-design.jp/>



設計事務所からのお知らせです

2016
10
Vol.22

株式会社エイプラス・デザイン 一級建築士事務所

地域の建物づくりやまちづくりに貢献

NASAの発表では史上最も暑い年になるといわれていた今年の夏でしたが、確実に季節は移り変わり、すっかり秋らしくなってきました。これからは木々の葉も緑から紅に変化していくことでしょう。スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋、爽り多い季節となりました。

本当に史上最高の暑さだったかはNASAの発表を待つこととして、まだ残暑が厳しかったこの9月に、弊社に来春入社予定の若者3名が、約1週間の研修にやって来ました。自分の子どもよりも更に若い青年と接して、私自身も若返ったような気がしました。あくまでも気持ちの上だけです。

さて、かねてからお知らせしていました通り、今年の7月よりエイプラス・デザイン東京事務所を開設いたしました。現在の常駐社員はまだ1名ですが、これから所員も増やしていく予定です。所長として赴任した亀田も張り切って業務をこなしております。

また、つくば事務所も公共・民間共に業務が増えてきました。こちらも来春から所員を増員する予定です。この9

株式会社エイプラス・デザイン
専務取締役 池田 洋



月にはその準備という意味も込め、つくば研究支援センター内に構えている事務所を、倍の広さの部屋へ引っ越しました。もちろん、私が所長を勤める水戸事務所も、つくば事務所や東京事務所に負けずに頑張っています。今年の4月に入社した2名の新人もすっかりエイプラス・デザインに溶け込み、かけがえない戦力の一人として精一杯働いています。来春には先輩社員として、新人社員の指導に当たっていることでしょう。

事務所の拠点は3箇所に増えましたが、私たちはエイプラス・デザイン一体として、時には競い合いながら、それぞれがその地域の建物づくりやまちづくりに貢献することを目標に進んでまいります。これからもエイプラス・デザインをよろしくお願いいたします。

古河中等教育学校多目的教室棟

- 建築地/茨城県古河市
- 構造・規模/RC造2階建て
- 竣工年月/2016年7月
- 延床面積/902.34㎡
- 担当/池田

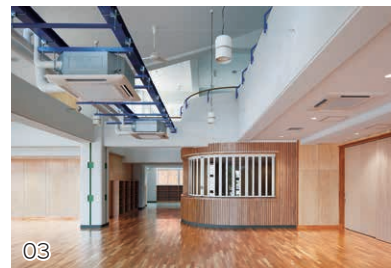
平成25年に開校した中高一貫の「古河中等教育学校」に新たに増設された「多目的教室棟」です。1階には120人が利用できる図書閲覧室と45,000冊を収納できる書架スペース、2階には240人が利用できる多目的教室が設置されています。

基本設計では、建物の位置を決めることに、一番時間を使いました。検討を重ねた結果、現在の位置に決まりましたが、既存の昇降口をふさいでしまう配置がメリットとなるように、生徒を学校の玄関へ誘う工夫をしました。

建物の外観の意匠としては、アール形状の屋根を室内空間にも活かし、広々とした空間を作りました。一方壁面には、屋根とは対照的に、列柱を思わせるような連続した垂直のラインを全体に取り入れました。

四角い校舎が並ぶ敷地の中で、新しい多目的教室棟の曲線と直線のコントラストがひとさわ軽やかな印象を醸します。

01 西側全景(夜景)。平面的に斜めにカットされた形状に、アール形状の屋根がかり、奥行きが強調されたデザイン。 **02** スクールバス乗降場から昇降口までを誘うピロティ。昇降口側から見ると、中央に大きいケヤキが見える。 **03** 120名が利用できる図書閲覧室。屋根のアール形状がそのまま反映された天井が2階廊下まで続き、一体感を感じさせる。



デイサービス クリクリ金上

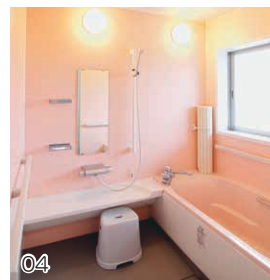


- 建築地/茨城県ひたちなか市
- 構造・規模/木造 平屋建
- 竣工年月/2016年6月
- 延床面積/127.1㎡
- 担当/亀田

那珂市にある栗田病院が経営する、小規模でアットホームな、定員12名ほどのデイサービスセンターです。

外観はテーマカラーであるピンクを基調としました。単純な矩形にすることでコスト面を抑えられるようにしました。

内装は木目を基調とした落ち着いた雰囲気とし利用者の方にストレスを与えないよう心がけました。



01 敷地前面のピンクのタイルがかわいらしいアクセント。
02 デイルーム 木目を基調としたアットホームな空間。
03 キッチンからはデイルームを見渡すことができる。
04 テーマカラーを使用した脱衣所と浴室は、どちらも十分なスペースがあり、リラックスして入浴することができる。

その他の業務完了物件

- 八郷整形外科内科病院定期報告
- 利根団地第一公園内浄化槽解体設計
- おおくぼ保育園園舎改築事業 基本・実施設計業務委託
- 三和給食センター・第二分庁舎解体工事監理

ISSEI第二ビル改修工事

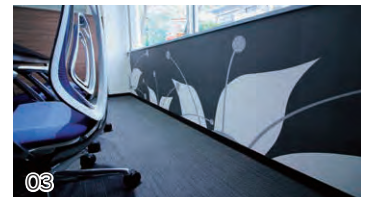
- 建築地/茨城県つくば市
- 構造・規模/鉄骨造
- 竣工年月/2016年9月
- 改修部分面積/475㎡
- 担当/友常・宮本・島村

つくば市に本社をもつ、県内有数の不動産会社の本社営業店改修工事が完成しました。

家族連れが並んで座れるカウンター、プライバシーを守りながらも空間の連続性を断しないように天井と接する部分をガラスにした応接室、応接ブースを窓側に配置しました。応接室は、施主様が歴史を刻んできた街からヒントを得たデザインを各部屋それぞれに採用し、コンセプトのある空間としました。

店舗内からは、事務空間のデスクや複合機などが見通せないよう、光壁をカウンター裏に配置し、固くなりしがちな不動産事務所のイメージを払拭しました。

不動産会社を訪れるのは、家を借りたり、購入したりと新しい一歩への心躍る時です。と同時に緊張と不安も伴います。そんなお客様の緊張感を和らげ、ゆったりと商談ができる空間づくりを心掛けました。



01 ゆったりと開放感のある店内 **02** コンセプトのある応接室 つくば市にのみ自生するホシザキユキノシタの花を窓下の壁にデザインした。 **03** ホシザキユキノシタの花

インターンシップ 入社前研修

夏季インターンを受け入れ、現場見学や設計実習を体験していただきました。今年は同時期に来春入社予定の学生向けの研修も実施し、水戸まちなかフェスティバルの準備、現場見学などを行いました。

◆信州大学 工学部 建築学科 3年 インターンシップ ◆9/12～9/16 5日間

建設中の現場見学では、基礎の細部やアパートが完成していく過程を実際に見て、建物に使われる材料の質感や現場の雰囲気など、普段学ぶことのない知識を得ることができました。また、住宅の設計ではCADの使い方を学び、実在する敷地に設計条件を元にプランニングさせていただきました。私の設計の講評会では、社員の皆様の的確なアドバイスや多くのプロジェクトを手がけた方ならではの指摘を受け、実際にはどういった生活様式になるのか、本当に建つのか等を深く考えることができました。

これを機により一層、建築学に精進し、ここで得た知識をこれからの学習に活かしていきたいと思います。

◆東洋大学 理工学部 入社前研修 ◆9/12～9/16 5日間

来年から働く会社の雰囲気を覚えることが出来てとてもよかったです。普段は入ることが出来ない現場に入って間近でみて、疑問に思ったことに丁寧に答えていただいたおかげで、大学の授業だけでは覚えられないような知識を得ることが出来ました。

◆東京工芸大学 工学部 入社前研修

◆9/12～9/16 5日間

水戸・つくば事務所の雰囲気に触れることが出来てとてもよい経験になりました。特に現場見学では完成前の状態を見るのは初めてでし、普段聞けないことも聞けたので良かったです。

◆前橋工科大学 入社前研修

◆9/12～9/14 3日間

エイプラス・デザインという会社がどのように地域と関わっているのか、ほんの少しではありますがうかがい知ることができたように思います。4月から働けることがますます楽しみになり、入社までの時間を大切にしようと思えて感じました。



水戸どまんなか再生プロジェクト

以前から水戸のまちづくり活動をしてきましたが、最近また新しい動きがはじまりました。今までは、地元有志などでビジョンを描いては、行政などに提案するというスタイルをとっていましたが、今回は、水戸にゆかりのある、企業の社長などが多数参加しています。「水戸どまんなか再生プロジェクト」という名前で、

2月のキックオフミーティングは、新聞などでも報道されました。この中には、6つの専門部会が設定されていて、私は、「求心力有る都市空間ワーキンググループ」のグループリーダーという役割を頂いております。ワーキンググループのメンバーは、みんな知ってる企業の社長も何人も入っていて、ほんとに僕でいいのか？という感じですが、まあ、折角なので、気合入れてやっつけようと思っています。また、進展があったらブログなどで報告します。

記：佐藤昌樹